



2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2025年11月14日

上場会社名 株式会社イクヨ

上場取引所 東

コード番号 7273 URL <https://www.ikuyo194.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 孫 峰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理統括本部

(氏名) 飯野 英明

TEL 046-285-1800

半期報告書提出予定日 2025年11月14日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	14,220	71.5	423	—	303	—	2,982	—
2025年3月期中間期	8,288	2.3	54	—	44	—	16	85.5

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 3,083百万円 (—%) 2025年3月期中間期 213百万円 (54.4%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	136.65	112.40
2025年3月期中間期	10.83	—

当社は、6月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり中間純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	29,604	12,759	38.1
2025年3月期	16,254	7,070	42.4

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 11,290百万円 2025年3月期 6,892百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年3月期	—	30.00			
2026年3月期(予想)			—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、6月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2026年3月期(予想)につきましては、当該株式分割の影響を考慮した配当予想を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2026年3月期(予想)年間配当金は1株当たり330円00銭となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,201	170.2	955	—	793	—	3,256	—	148.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、6月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2 社 (社名) KUNSHAN VERITAS AUTO
MOTIVE SYSTEMS CO.,LTD 、 除外 — 社 (社名)
株式会社タマダイ

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	22,179,000 株	2025年3月期	17,444,000 株
期末自己株式数	2026年3月期中間期	153,580 株	2025年3月期	153,580 株
期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	21,829,586 株	2025年3月期中間期	1,523,195 株

当社は、6月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等むについてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(中間キャッシュ・フロー計算書関係)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復しているものの弾みがついていないほどではなく、外部環境・内需ともに不透明感が高まっています。特に食料品等の価格高騰や米国の関税政策に引き続き注視が必要な状況です。

当社グループの関係する自動車業界は、電動化、自動運転、コネクテッド化といった技術革新の波が加速する一方で、国内市場は縮小傾向にあると予測されていますが、前年対比では新車販売台数は回復傾向にあり、自動車メーカー各社の生産は堅調に推移しております。

当社グループにおきましても、取引先である自動車メーカー各社の生産が堅調に推移し、また物価高を反映した製品の価格改定等もあり、売上高は概ね堅調に推移しました。しかしながら各利益につきましては、原材料、副資材高騰などの影響によりコストは引き続き増加傾向にあり、売上高への価格転嫁、また合理化による経費節減に努めたものの、各利益ともに予想値をやや下回る結果となりました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は14,220百万円（前年同期比71.5%増加）、営業利益423百万円（前中間連結会計期間は営業損失54百万円）、経常利益303百万円（前中間連結会計期間は経常損失44百万円）、親会社株主に帰属する中間純利益2,982百万円（前中間連結会計期間は中間純利益16百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は15,592百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,439百万円増加しました。主な内訳は、現金及び預金3,749百万円、受取手形及び売掛金3,146百万円が増加したこと等によるものです。有形固定資産は8,307百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,147百万円増加しました。主な内訳は、金型の取得によるものです。投資その他の資産は2,774百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,319百万円増加しました。主な内訳は、その他1,707百万円が増加したこと等によるものです。

この結果、資産合計は29,604百万円となり、前連結会計年度末に比べ13,349百万円増加しました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は11,828百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,880百万円増加しました。主な内訳は、支払手形及び買掛金1,373百万円、未払法人税等2,625百万円が増加したこと等によるものです。固定負債は5,015百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,779百万円増加しました。主な内訳は、資産除去債務1,837百万円が増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は16,844百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,660百万円増加しました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産は12,759百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,689百万円増加しました。主な内訳は親会社株主に帰属する中間純利益2,982百万円計上したことにより、利益剰余金2,931百万円、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ828百万円増加したこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年8月14日に公表いたしました連結業績予想に変更ありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,496,485	5,245,581
受取手形及び売掛金	3,077,558	6,224,162
電子記録債権	679,342	576,847
商品及び製品	174,273	560,220
仕掛品	655,075	929,566
原材料及び貯蔵品	482,888	1,324,578
前払金	1,312,038	205,784
その他	274,953	525,811
流動資産合計	8,152,616	15,592,552
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,829,050	10,318,179
減価償却累計額	△4,668,904	△7,911,910
建物及び構築物（純額）	2,160,146	2,406,268
機械装置及び運搬具	5,570,706	8,290,327
減価償却累計額	△3,823,859	△6,163,278
機械装置及び運搬具（純額）	1,746,846	2,127,048
工具、器具及び備品	29,738,616	31,303,588
減価償却累計額	△27,844,602	△29,096,004
工具、器具及び備品（純額）	1,894,013	2,207,584
土地	1,287,158	1,368,469
リース資産	31,718	241,367
減価償却累計額	△9,295	△190,237
リース資産（純額）	22,423	51,130
建設仮勘定	49,856	147,041
有形固定資産合計	7,160,444	8,307,542
無形固定資産		
のれん	-	2,484,241
その他	486,813	445,366
無形固定資産合計	486,813	2,929,608
投資その他の資産	454,768	2,774,565
固定資産合計	8,102,026	14,011,715
資産合計	16,254,642	29,604,268

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,326,211	3,699,768
短期借入金	1,000,000	1,169,861
1年内返済予定の長期借入金	430,000	485,428
未払法人税等	15,503	2,641,029
賞与引当金	85,389	83,172
未払費用	281,993	1,973,715
前受金	2,355,325	899,030
設備関係支払手形	125,703	142,413
その他	328,528	734,571
流動負債合計	6,948,653	11,828,991
固定負債		
長期借入金	1,590,000	2,409,512
退職給付に係る負債	626,214	734,030
資産除去債務	-	1,837,413
その他	19,197	34,411
固定負債合計	2,235,411	5,015,368
負債合計	9,184,065	16,844,359
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658,483	3,487,449
資本剰余金	384,033	1,213,505
利益剰余金	3,414,018	6,345,061
自己株式	△27,321	△27,321
株主資本合計	6,429,213	11,018,695
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135,959	161,730
為替換算調整勘定	285,056	74,346
退職給付に係る調整累計額	42,034	35,432
その他の包括利益累計額合計	463,051	271,510
新株予約権	133,861	84,882
非支配株主持分	44,451	1,384,820
純資産合計	7,070,577	12,759,908
負債純資産合計	16,254,642	29,604,268

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
売上高	8,288,899	14,220,743
売上原価	7,440,635	11,935,908
売上総利益	848,264	2,284,835
販売費及び一般管理費	902,648	1,861,100
営業利益又は営業損失（△）	△54,384	423,734
営業外収益		
受取利息	8,028	13,398
受取保険金	5,000	-
受取配当金	6,514	7,231
その他	2,722	32,013
営業外収益合計	22,265	52,642
営業外費用		
支払利息	11,293	71,123
為替差損	104	89,485
コミットメントフィー	635	-
その他	634	11,969
営業外費用合計	12,668	172,577
経常利益又は経常損失（△）	△44,786	303,799
特別利益		
固定資産売却益	8,106	7,018,903
補助金収入	55,911	-
違約金収入	-	1,000,000
特別利益合計	64,017	8,018,903
特別損失		
固定資産除売却損	3,800	140
減損損失	-	2,578,107
買収関連費用	-	30,301
その他	-	23,430
特別損失合計	3,800	2,631,979
税金等調整前中間純利益	15,430	5,690,724
法人税等	△1,917	2,435,930
中間純利益	17,348	3,254,793
非支配株主に帰属する中間純利益	857	271,878
親会社株主に帰属する中間純利益	16,490	2,982,915

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
中間純利益	17,348	3,254,793
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,342	25,770
為替換算調整勘定	211,710	△190,872
退職給付に係る調整額	3,427	△6,601
その他の包括利益合計	195,795	△171,702
中間包括利益	213,143	3,083,090
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	209,830	2,791,374
非支配株主に係る中間包括利益	3,313	291,716

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	15,430	5,690,724
減価償却費	969,472	979,256
のれん償却額	-	130,749
賞与引当金の増減額（△は減少）	△3,156	△2,237
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△80,748	504
固定資産売却損益（△は益）	△8,106	△7,018,903
固定資産除却損	3,800	140
減損損失	-	2,578,107
受取利息及び受取配当金	△14,542	△20,629
補助金収入	△55,911	-
違約金収入	-	△1,000,000
支払利息	11,293	71,123
売上債権の増減額（△は増加）	179,525	△441,700
未収入金の増減額（△は増加）	13,979	167,292
棚卸資産の増減額（△は増加）	△213,565	△226,050
仕入債務の増減額（△は減少）	△637,771	39,134
未払金の増減額（△は減少）	156,412	△68,167
前受金の増減額（△は減少）	219,533	433,755
未払費用の増減額（△は減少）	-	63,458
預り金の増減額（△は減少）	-	347,275
未払消費税等の増減額（△は減少）	37,382	△192,973
その他の流動負債の増減額（△は減少）	-	200,685
その他	80,880	6,885
小計	673,905	1,738,429
利息及び配当金の受取額	14,542	20,629
利息の支払額	△11,358	△92,403
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△50,743	△97,367
補助金の受取額	55,911	-
違約金の受取額	-	1,000,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	682,257	2,569,288
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△2,022,155
定期預金の払戻による収入	-	175,366
有形固定資産の取得による支出	△1,000,903	△1,698,906
有形固定資産の売却による収入	12,543	5,456,951
無形固定資産の取得による支出	△4,427	△4,181
投資有価証券の取得による支出	△615	△286,310
貸付けによる支出	△2,377	△248
貸付金の回収による収入	3,122	22
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△1,867,043
非連結子会社株式の取得による支出	-	△100,000
その他投資による支出	-	△200,000
その他	△450	△1,835
投資活動によるキャッシュ・フロー	△993,108	△548,341

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△265,000	△340,986
短期借入金の純増減額（△は減少）	-	165,142
配当金の支払額	△45,697	△51,871
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	1,608,953
その他	△579	△8,757
財務活動によるキャッシュ・フロー	△311,276	1,372,480
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,762	△34,332
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△600,365	3,359,095
現金及び現金同等物の期首残高	1,670,220	1,496,485
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,069,855	4,855,581

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

新株予約権の行使により、当中間連結会計期間において、資本金が828,965千円、資本剰余金が828,965千円増加しております。

この結果、当中間連結会計期間において、資本金が3,487,449千円、資本剰余金が1,213,505千円となっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当中間連結会計期間において、Kunshan Veritas Automotive Systems Co., Ltd. および株式会社タマダイの株式を取得したことにより、両社を連結の範囲に含めております。

(中間キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金勘定	1,069,855千円	5,245,581千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	一千円	△390,000千円
現金及び現金同等物	1,069,855千円	4,855,581千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	自動車部品	計		
売上高				
外部顧客への売上高	8,238,899	8,238,899	50,000	8,288,899
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	8,238,899	8,238,899	50,000	8,288,899
セグメント利益又は損失（△）	△55,658	△55,658	1,274	△54,384

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、E V重機事業、リース事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	自動車部品	計		
売上高				
外部顧客への売上高	14,207,884	14,207,884	12,859	14,220,743
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	14,207,884	14,207,884	12,859	14,220,743
セグメント利益又は損失（△）	559,904	559,904	△136,170	423,734

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、E V重機事業、リース事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「自動車部品」セグメントにおいて、厚木工場の土地の譲渡及び生産性の向上に向けた新拠点への移転等の再生プランの進行に伴い、厚木工場に帰属する固定資産に係る減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当中間連結会計期間においては2,578,107千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「自動車部品」セグメントにおいて、Kunshan Veritas Automotive Systems Co, Ltd.及び株式会社タマダイの株式を取得し連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当中間連結会計期間においては2,614,991千円であります。

（重要な後発事象）

1. 新株予約権の行使による増資

当中間連結会計年度の末日後、2025年10月31日までの間に第1回新株予約権の一部行使が行われました。当該新株予約権の行使により発行した株式の概要は以下のとおりであります。

第1回新株予約権	
(1) 行使された新株予約権の個数	7,206個
(2) 発行した株式の種類及び株式数	普通株式 7,206,000株
(3) 資本金の増加額	1,261百万円
(4) 資本準備金の増加額	1,261百万円

2. 多額な資金の借入

当社は、2025年10月29日開催の取締役会において、以下のとおり運転資金の借入について決議し、2025年10月31日に借入を実行いたしました。

(1) 借入先	株式会社徳島大正銀行
(2) 借入金額	2億円
(3) 借入金利	基準金利＋スプレッド
(4) 返済期限	2028年10月31日
(5) 担保等の有無	なし
(6) 財務制限条項の有無	なし
(7) 金銭消費貸借契約日	2025年10月31日